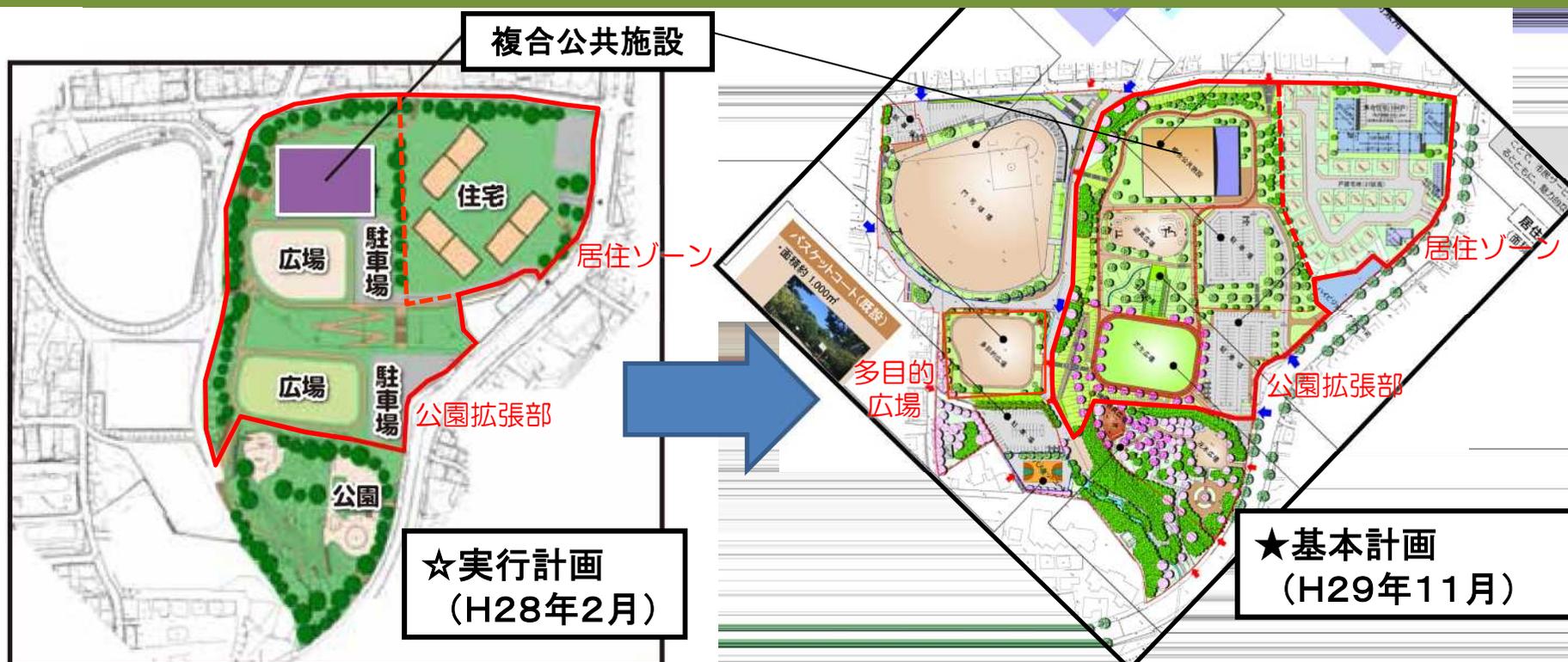


7 イメージパース



◆実行計画(H28.2)と基本計画(H29.11)の比較



◆市民や懇話会の意見を踏まえての修正点

(1) 公園の拡張・リニューアル

- ・市民要望への対応のため全体面積増
- ・ランニング・ウォーキングコースの導入、オープンスペースの追加(多目的広場)、駐車場の面積増、既存公園のリニューアル(桜植替え、健康遊具広場の整備) など

(2) 居住ゾーン

- ・整備内容、規模の見直し(マンション3棟⇒マンション1棟100戸+戸建住宅30戸)
- ・公園の面積増に伴う、居住ゾーンの面積調整(若干減)
- ・サービス施設の導入(検討)

◆土壌調査について(1)

居住ゾーン、公園広場ゾーンの開発に先立ち、現況土壌の自主調査を実施

1. **目的**：今後の土地開発がスムーズに進むよう、指定調査機関に委託し、事前に自主調査を行ったもの。

※競輪場解体時(H28~29年度)において、競輪場バンクの基礎構造に鉍滓が使用されていることが判明。鉍滓は同工事で撤去済みであるが、鉍滓による現況土壌への影響を確認することが主目的。

2. **時期**：H30年6~12月

3. **結果**：現況土壌の一部について、土壌汚染対策法の対象物質である「ふっ素及びその化合物」が土壌溶出量基準に不適合であることが判明。⇒ただし、「周辺地域での人体への健康影響はない」

4. **影響**：居住ゾーン、公園広場ゾーン共に、1年程度完成が遅れる見込み（平成35年度末目途）

5. **今後の対応**

- H31.2.5 要措置区域に指定
- H31年度上半期 溶出量基準不適合箇所の土壌除去工事の実施
- H31年度上半期末 要措置区域の指定解除（対策完了）
⇒基本計画の内容で推進

◆土壌調査について(2)



現況



解体前

全景



競輪場バンク



バンク解体中



鉾滓

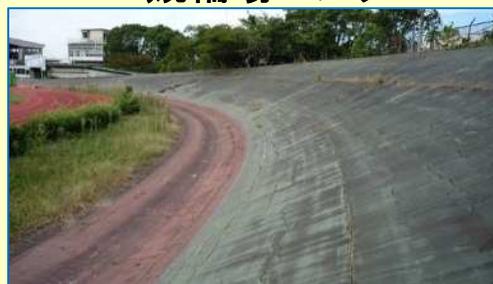
※バンク基礎に使用
(全て撤去済み)

◆ 土壌調査について(3)

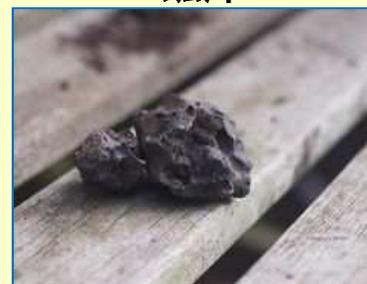
* 鉍滓(こうさい)

製鉄の過程で副産物として発生する鉄鋼スラグ等のこと。リサイクルにより、再生砕石として、道路等の路盤材やセメントの原料などに利用されている。

競輪場バンク



鉍滓



* ふっ素

自然界に広く分布し、殆どの食品（動植物）に広く含まれ、人体にも存在する物質。虫歯予防として、歯面に直接ふっ化物を作用させる方法は広く知られるが、基準不適合の高濃度のものを長期間継続的に飲用すると、人に軽度の斑状歯が発生することが報告されている。

なお、地下水の基準は、一生涯（70年間）、1日2リットルの地下水を飲用しても健康に対する有害な影響がない濃度として設定されている。

◆土壌調査について(4)



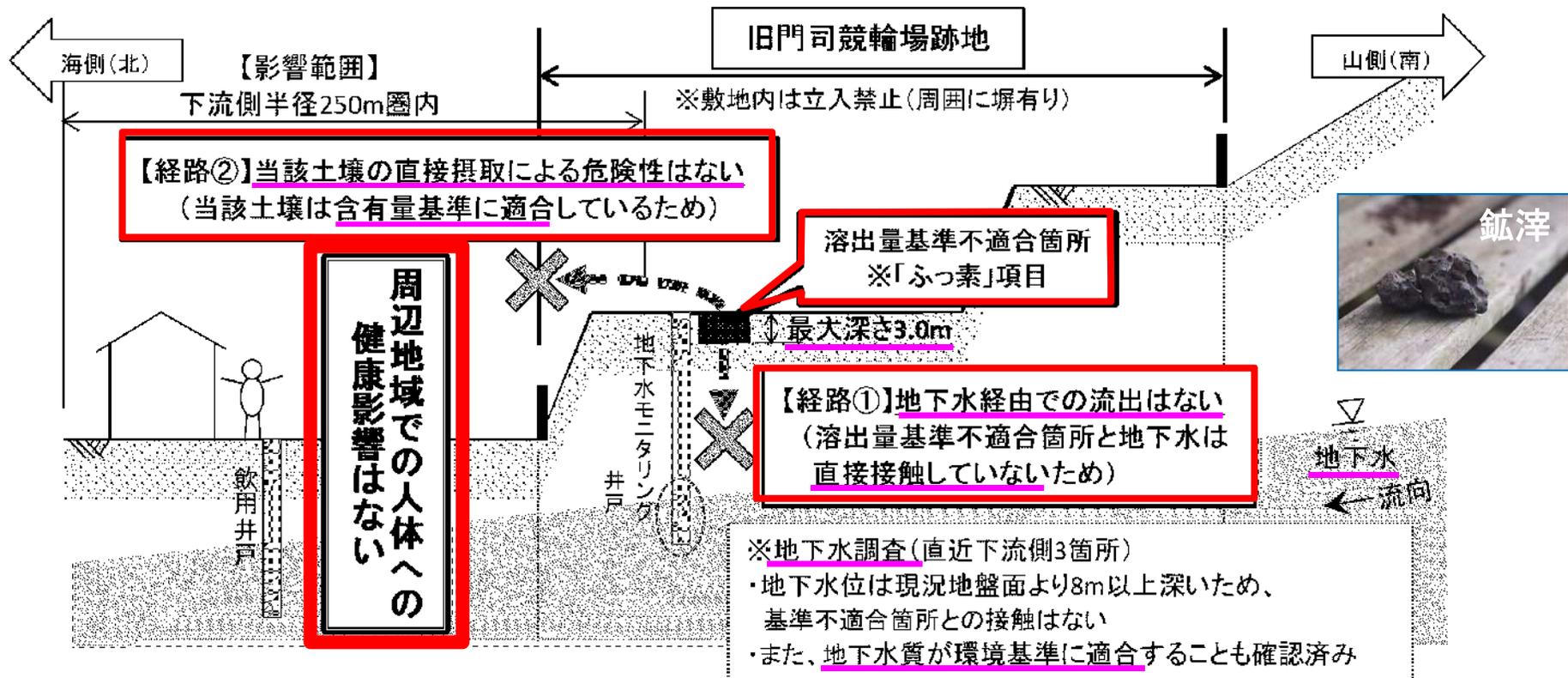
解体前 全景



競輪場バンク



バンク解体中



8 再配置のスケジュール

(H31.2更新)

施設	項目	H28年度	H29年度	H30年度	H30年代									
					前期				中期			後期		
					H31年度	H32	H33	H34	H35	H36	H37	H38	H39	H40
		2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028
既存施設	門司港地域の二一ズ受け入れ態勢の整備													
競輪場跡地	競輪場の解体・撤去													
	基本計画策定													
公園広場ゾーン	公園の設計・整備			設計		整備								
スポーツ施設ゾーン 〈複合公共施設〉	広場として暫定利用									暫定整備・開放				
	集約・再配置の検討									検討				
	集約・再配置の実施													施設整備
居住ゾーン	住宅の計画・整備		計画		事業者公募			整備						

当初：H34年度末
↓
変更：H35年度末

現在 (H31.2)

(空白)

8 再配置のスケジュール

◆整備イメージ《暫定形》

・整備時期：H31年度～

・暫定形の期間：H30年代前期～中期(想定)

整備の基本方針
 公共施設の集約は、スポーツ施設の更新時期が到来した時点とし、それまでの間、スポーツ施設ゾーンは、市民が利用できる広場として暫定的に活用する。
 また、運動公園として市民のスポーツを通じた体力・健康づくりを目的として、年齢や性別、スポーツ経験の有無にとられない、様々な利用者が気軽に利用できる場を提供する。

門司球場(既設)
 ・面積約 17,000㎡
 (既設：普通車：36台)



大里柔剣道場(既設)
 ・柔道場 320㎡
 ・剣道場 375㎡



大里プール(既設)
 ・50m(9コース)
 ・25m(7コース)
 ・幼児用(1池)



駐車場(既設)
 (既設：普通車：55台)



居住ゾーン(民間活用)
 (面積約 14,000㎡)

スポーツ・多目的施設
 (複合公共施設用地)
 暫定広場
 面積約 16,000㎡

「スポーツ施設ゾーン」
 暫定広場整備

「居住ゾーン」
 民間開発

「公園広場ゾーン」
 整備

「既存公園」
 リニューアル

バスケットコート(既設)
 ・面積約 1,000㎡



駐車場
 ハイビジョンシアター門司用
 普通車：115台
 車いす用：3台



遊具広場
 ・遊具広場：約 1,600㎡
 公園の中心に各種遊具を配置する
 子どもたちが安心して遊べる場とする

対象年齢 6～12歳
 複合遊具のイメージ

対象年齢 6～12歳
 ウォールマウンテン

・斜面遊具広場：約 2,000㎡
 高低差約7mを活かした遊具を配置する

・草滑り場

長野緑地



対象年齢 3～6歳
 幼児用複合遊具

対象年齢 3～6歳
 スイング遊具

・ロングスライダー

高炉台公園



芝生広場
 ・芝生広場：約 3,300㎡
 各種イベントやピクニック、学校の遠足等、気軽にスポーツ・レクリエーションが楽しめる芝生の広場を整備する
 外周にはゴム舗装園路(1周200m)
 ジョギングなどにも利用できる園路

ジョギング走路のイメージ



花見広場・健康遊具広場
 ・健康遊具広場：約 350㎡
 サクラや花木と眺望を活かした緑地空間
 花木広場に高齢者など日常的に健康づくりに取り組むことができる健康遊具を配置する

高塔山公園

花見広場のイメージ

背伸ばしベンチ

肩・腕の運動器



8 再配置のスケジュール

◆整備イメージ《完成形》

整備時期：H30年代後期以降(想定)

